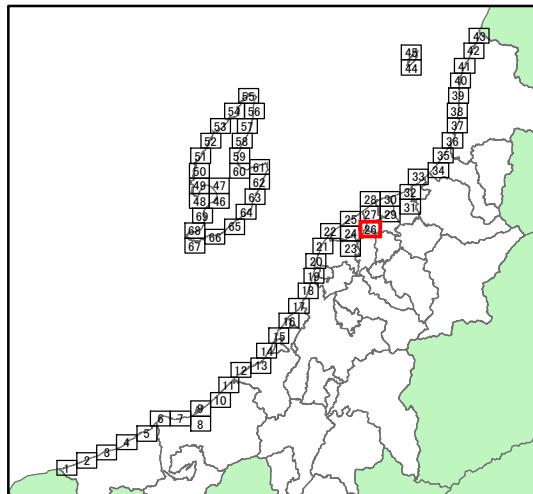
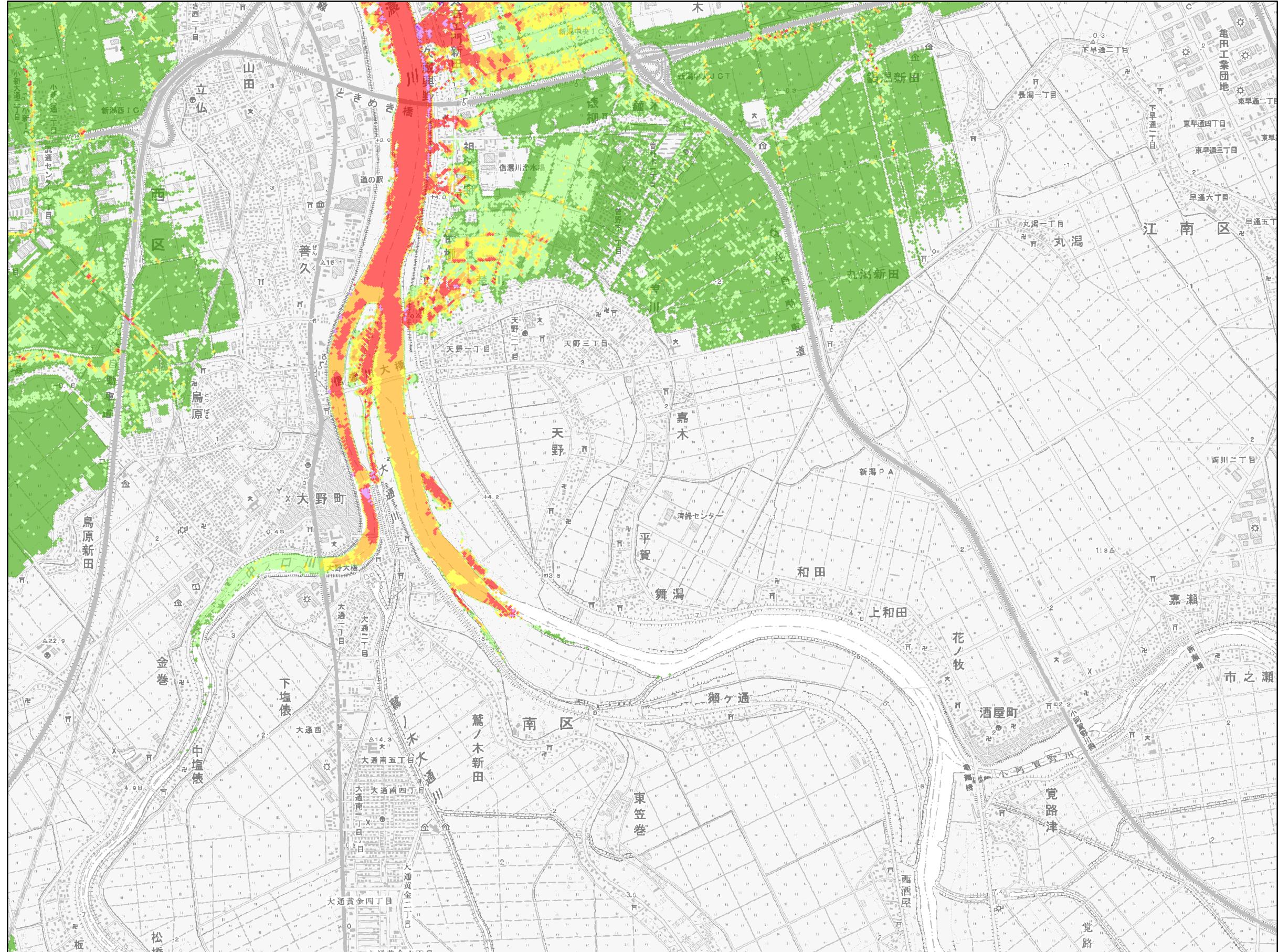


# 新潟県津波浸水想定図（最大流速）

(26/69) 想定波源:⑤長岡平野西縁断層帶  
計算条件:海岸堤防、河川堤防なし



※初期水位から水位が20cm上昇した時、また浸水深  
が20cm以上になった以降に生じた最大の流速

- ※1地震の規模や波源の位置が想定と異なる場合や、想定と同じであっても、実際に浸水する範囲は、この浸水想定範囲と異なる場合があります。  
また、津波浸水予測計算は、10m格子(1マス)で行っているため、予測される津波到達時間や浸水範囲が、実際の位置と異なる場合があります。

※2この津波浸水想定図は、想定した地震による地盤の沈降を考慮して作成しています。

※3津波浸水予測計算を行うにあたって使用した地形データには、航空レーザー測量データ（平成21～23年、国土交通省発行）と10mメッシュ標高データ（平成21年、国土地理院発行）の2種類のデータを用いています。また、予測計算に用いた地形データの測量時期と背景に用いた地形図の測量時期が異なるため、表示に若干のずれが生じている場合があります。

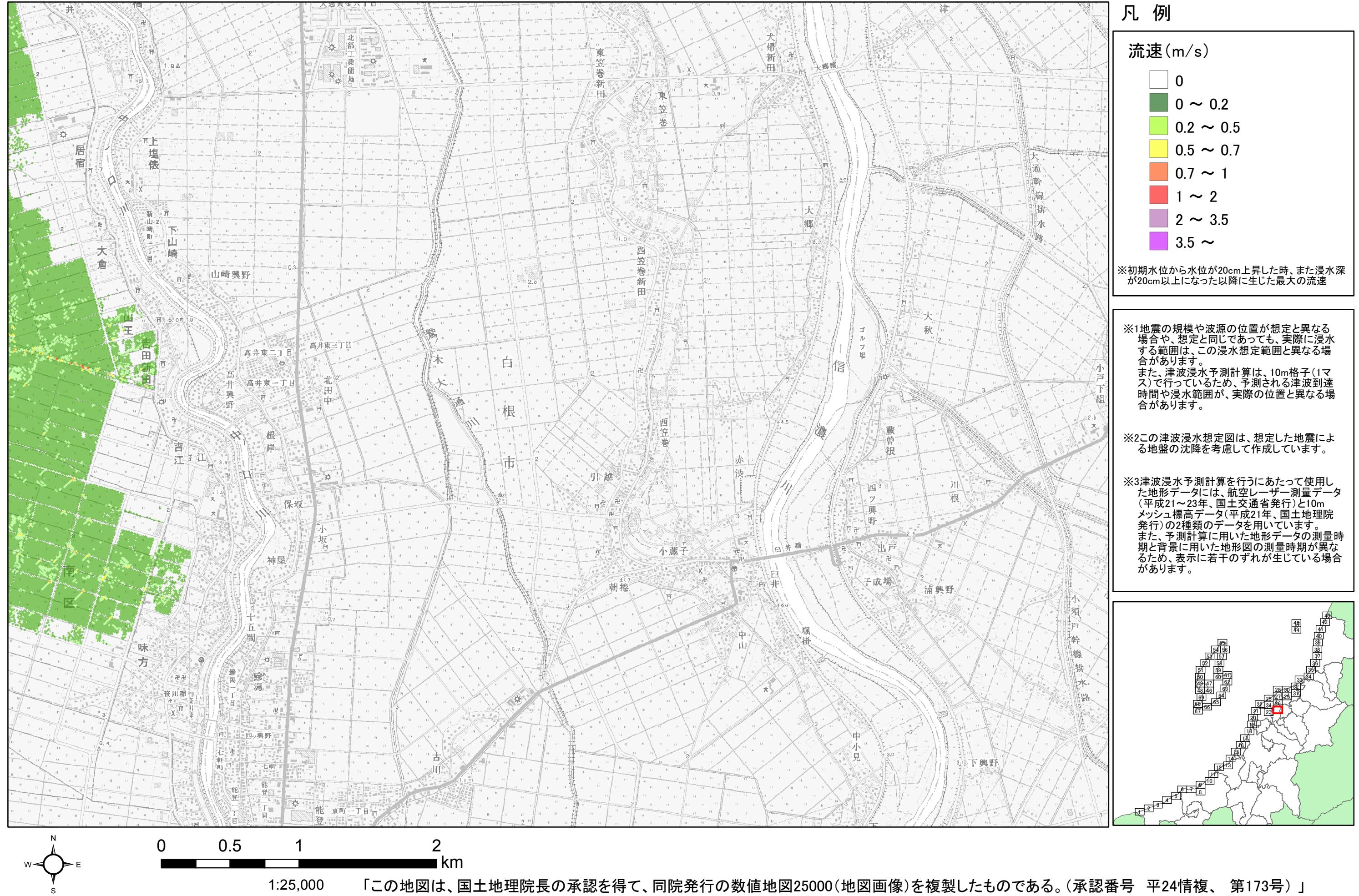
A horizontal scale bar with numerical markings at 0, 0.5, 1, and 2. The segment between 0 and 1 is divided into two equal parts by a vertical tick mark. The segment between 1 and 2 is also divided into two equal parts by a vertical tick mark. The entire scale bar is labeled 'km' at its right end.

1:25,000

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平24情複、第173号)」

# 新潟県津波浸水想定図（最大流速）

(26/69) 想定波源:⑤長岡平野西縁断層帯  
計算条件:海岸堤防、河川堤防なし



## 凡 例

Color	Velocity Range (m/s)
White	0
Dark Green	0 ~ 0.2
Light Green	0.2 ~ 0.5
Yellow	0.5 ~ 0.7
Orange	0.7 ~ 1
Red	1 ~ 2
Purple	2 ~ 3.5
Magenta	3.5 ~

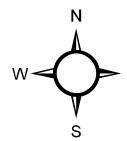
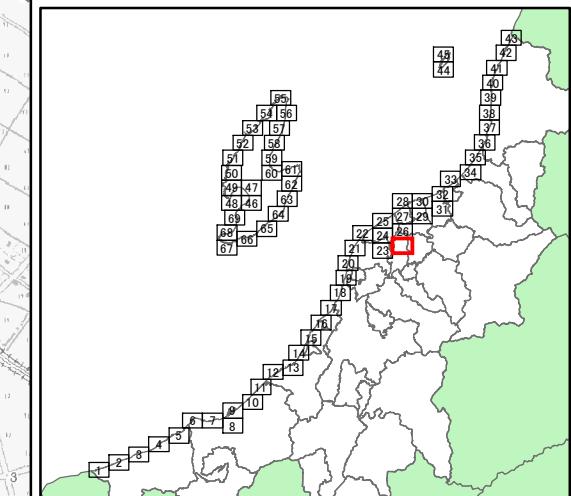
※初期水位から水位が20cm上昇した時、また浸水深  
が20cm以上になった以降に生じた最大の流速

※1地震の規模や波源の位置が想定と異なる場合や、想定と同じであっても、実際に浸水する範囲は、この浸水想定範囲と異なる場合があります。

また、津波浸水予測計算は、10m格子(1マス)で行っているため、予測される津波到達時間や浸水範囲が、実際の位置と異なる場合があります。

※2この津波浸水想定図は、想定した地震による地盤の沈降を考慮して作成しています。

※3津波浸水予測計算を行うにあたって使用した地形データには、航空レーザー測量データ（平成21～23年、国土交通省発行）と10mメッシュ標高データ（平成21年、国土地理院発行）の2種類のデータを用いています。また、予測計算に用いた地形データの測量時期と背景に用いた地形図の測量時期が異なるため、表示に若干のずれが生じている場合があります。



A horizontal scale bar with numerical markings at 0, 0.5, 1, and 2. The segment between 0 and 0.5 is black, while the segments between 0.5 and 1, and between 1 and 2 are white. The number 2 is followed by the label "km".

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平24情複、第173号)」

# 新潟県津波浸水想定図（最大流速）

(26/69) 想定波源:⑥高田平野西縁断層帶  
計算条件:海岸堤防、河川堤防なし



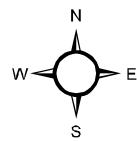
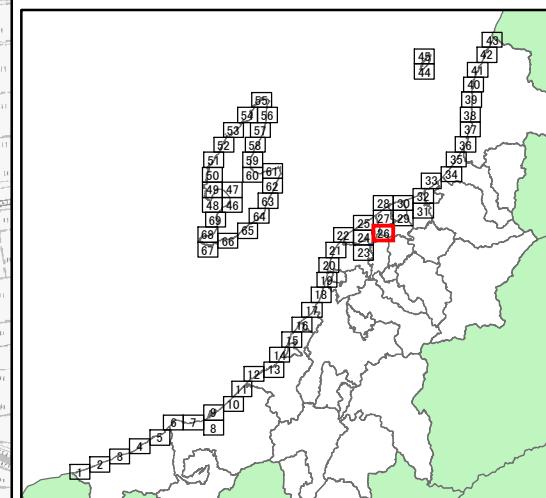
## 凡 例

※初期水位から水位が20cm上昇した時、また浸水深  
が20cm以上になった以降に生じた最大の流速

※1地震の規模や波源の位置が想定と異なる場合や、想定と同じであっても、実際に浸水する範囲は、この浸水想定範囲と異なる場合があります。  
また、津波浸水予測計算は、10m格子(1マス)で行っているため、予測される津波到達時間や浸水範囲が、実際の位置と異なる場合があります。

※2この津波浸水想定図は、想定した地震による地盤の沈降を考慮して作成しています。

※3津波浸水予測計算を行うにあたって使用した地形データには、航空レーザー測量データ(平成21～23年、国土交通省発行)と10mメッシュ標高データ(平成21年、国土地理院発行)の2種類のデータを用いています。また、予測計算に用いた地形データの測量時期と背景に用いた地形図の測量時期が異なるため、表示に若干のずれが生じている場合があります。



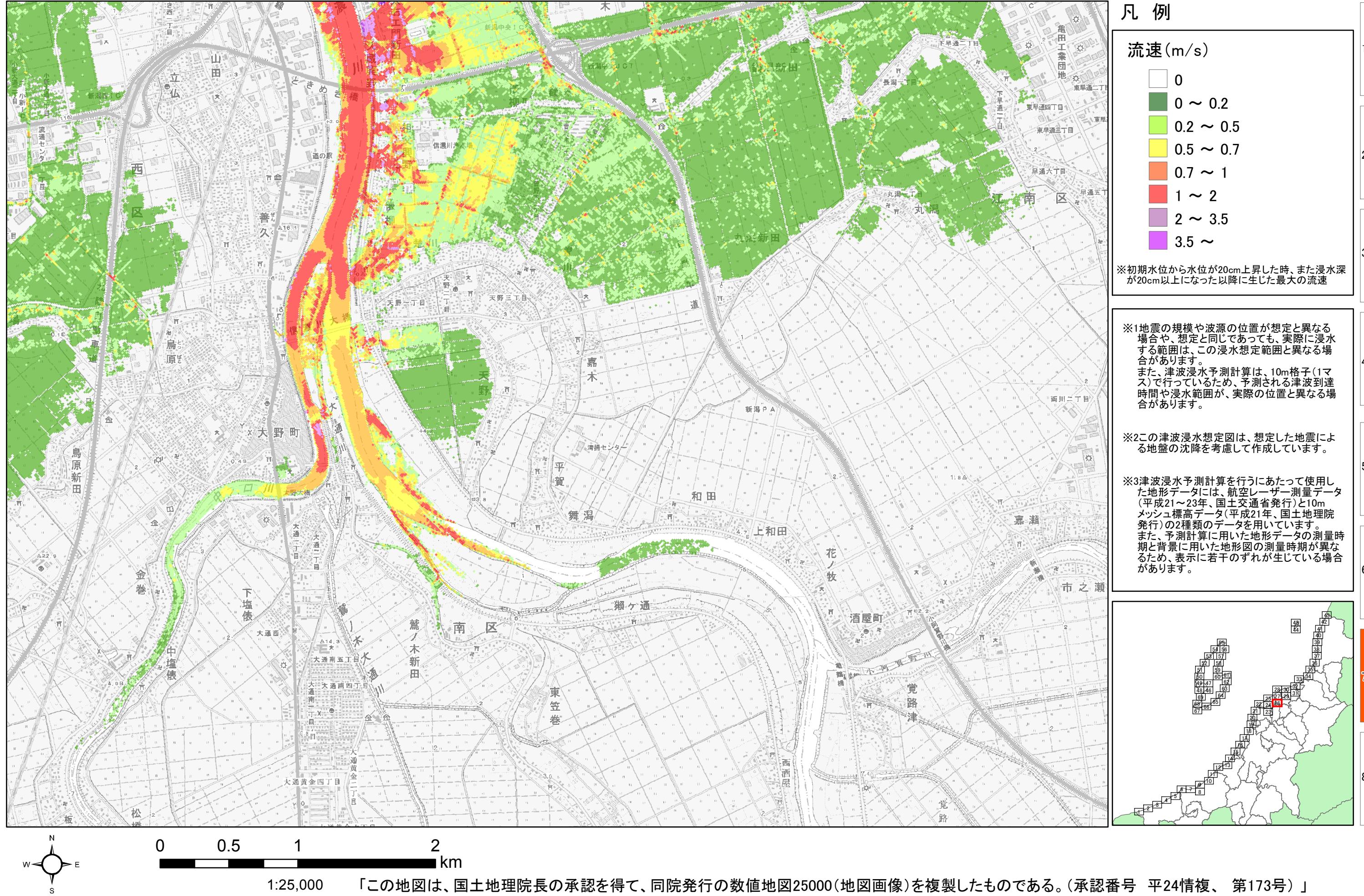
A horizontal scale bar with numerical markings at 0, 0.5, 1, and 2. The segment between 0 and 1 is divided into two equal parts by a vertical tick mark. The segment between 1 and 2 is also divided into two equal parts by a vertical tick mark. A thick black line extends from the 0 mark to the 2 mark, with the label "km" positioned at the far right end.

1:25,000

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平24情複、第173号)」

# 新潟県津波浸水想定図（最大流速）

(26/69) 想定波源: ⑦3連動同時発生  
計算条件: 海岸堤防、河川堤防なし



## 凡 例

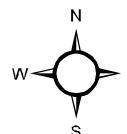
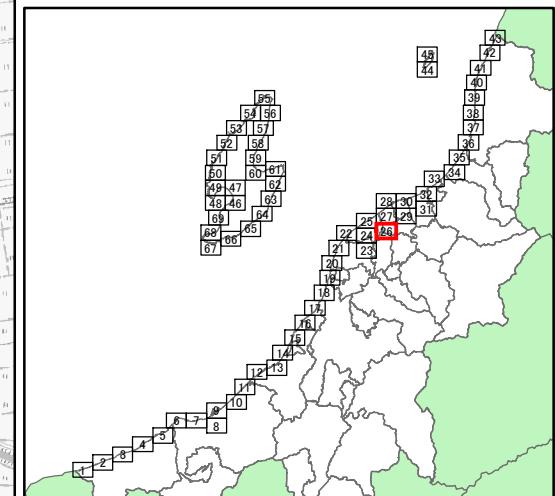
	0
	0 ~ 0.2
	0.2 ~ 0.5
	0.5 ~ 0.7
	0.7 ~ 1
	1 ~ 2
	2 ~ 3.5
	3.5 ~

※初期水位から水位が20cm上昇した時、また浸水深  
が20cm以上になった以降に生じた最大の流速

※1地震の規模や波源の位置が想定と異なる場合や、想定と同じであっても、実際に浸水する範囲は、この浸水想定範囲と異なる場合があります。  
また、津波浸水予測計算は、10m格子(1マス)で行っているため、予測される津波到達時間は少し誤差がある場合があります。

※2この津波浸水想定図は、想定した地震による地盤の沈降を考慮して作成しています。

※3津波浸水予測計算を行うにあたって使用した地形データには、航空レーザー測量データ(平成21～23年、国土交通省発行)と10mメッシュ標高データ(平成21年、国土地理院発行)の2種類のデータを用いています。また、予測計算に用いた地形データの測量時期と背景に用いた地形図の測量時期が異なるため、表示に若干のずれが生じている場合があります。

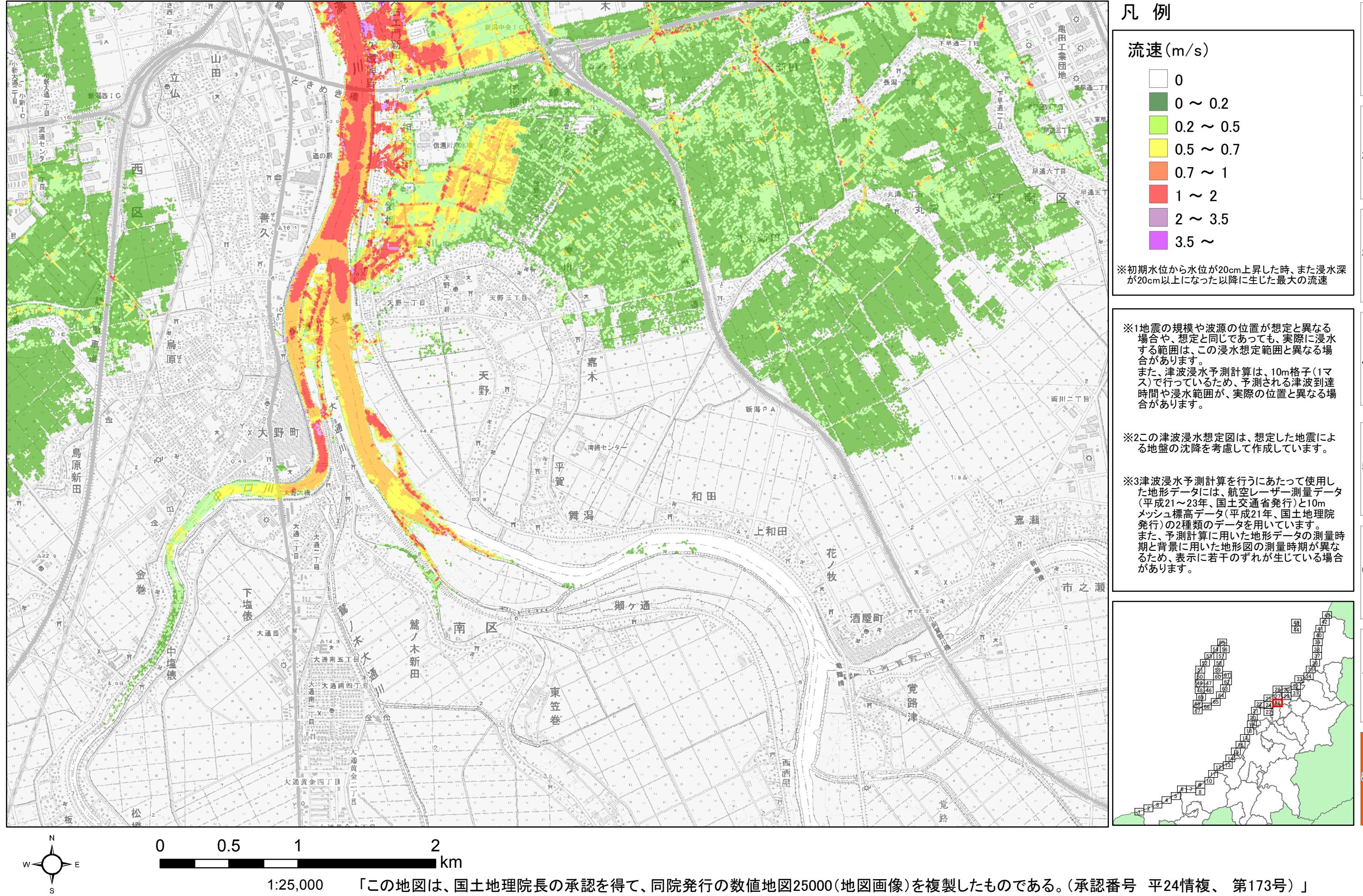


A horizontal scale bar with numerical markings at 0, 0.5, 1, and 2. The segment between 0 and 1 is divided into two equal parts by a vertical tick mark. The segment between 1 and 2 is also divided into two equal parts by a vertical tick mark. The entire scale bar is labeled 'km' at its right end.

1:25,000 「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平24情複、第173号)」

# 新潟県津波浸水想定図（最大流速）

(26/69) 想定波源:⑧3連動時間差発生  
計算条件:海岸堤防、河川堤防なし



## 凡 例

※初期水位から水位が20cm上昇した時、また浸水深  
が20cm以上になった以降に生じた最大の流速

※1地震の規模や波源の位置が想定と異なる場合や、想定と同じであっても、実際に浸水する範囲は、この浸水想定範囲と異なる場合があります。  
また、津波浸水予測計算は、10m格子(1マ

※2この津波浸水想定図は、想定した地震による地盤の沈降を考慮して作成しています。

※3津波浸水予測計算を行うにあたって使用した地形データには、航空レーザー測量データ（平成21～23年、国土交通省発行）と10mメッシュ標高データ（平成21年、国土地理院発行）の2種類のデータを用いています。また、予測計算に用いた地形データの測量時期と背景に用いた地形図の測量時期が異なるため、表示に若干のずれが生じている場合があります。

